

# 第7回 BeLive キックオフイベント

『探究活動』はじめの1歩! —中高生×教育関係者×企業交流会—



## イベント内容

### グループディスカッション

- ①「仕事における探究活動」「探究活動が将来に役立つこと」
- ②「自社課題」「課題発見」
- ③「探究活動における悩み」

### ワークショップ

「事例から学ぶ岡山の未来づくり探求型ワークショップ」ボードゲーム

## タイムスケジュール

13:30~ 開会挨拶	15:40~ ワークショップ
13:35~ BeLiveプロジェクト紹介	16:30~ 企業紹介
14:10~ 中高生・教育関係者・企業によるディスカッション①	16:45~ アンケート
14:30~ 中高生・教育関係者・企業によるディスカッション②	17:00~ 閉会挨拶
15:00~ 休憩	17:05~ フリー交流
15:10~ 中高生・教育関係者・企業によるディスカッション③	

## BeLive

主催・運営：BeLive実行委員会／共催：一般社団法人岡山経済同友会

【問い合わせ先】〒700-0942 岡山市南区豊成3-18-7 (株)アイプランニングKOHWA内  
BeLive実行委員会 事務局：担当 中谷・吉原 TEL：086-264-5888 FAX：086-262-1525  
WEB：https://www.kwp.co.jp/belive/ E-mail：belive@kwp.co.jp

WEBサイト



Facebook



Instagram



## 企業概要紹介

### 団体名(企業・団体) 特定非営利活動法人アマダ

#### 企業概要

AMDAは「救える命があればどこまでも」という理念のもと、国内外で災害や紛争が発生した際に、医師や看護師らを現地に派遣する緊急人道支援活動を行っています。1984年に岡山市で設立以降、世界32の国と地域に支部を広げ、62か国で259件の緊急支援を実施してきました。2006年には、国連経済社会理事会から重要なパートナー機関に贈られる最上位資格「総合協議資格」を、日本のNPOとして初めて取得しました。

対応窓口 部署名：国際部 担当者：勢島 康士朗 E-mail：member@amda.or.jp 電話番号：086-252-7700

### 団体名(企業・団体) 株式会社Inspire High

#### 企業概要

株式会社Inspire Highは、世界中の創造的な大人と10代同士を繋ぐEdtech企業です。オンラインプログラムを通じて、多様な価値観に触れ、自らの思考を深める機会を提供します。第一線で活躍するガイドの生き方に触れ、自身の考えをアウトプットすることで、正解のない問いに向き合う力を養います。現在、全国の中学校・高等学校で、次世代の感性を刺激する機会を学校様と一緒に創出しています。

対応窓口 部署名：中高事業部 担当者：守屋 圭太郎 E-mail：k\_moriya@inspirehigh.com 電話番号：080-4832-3652

### 団体名(企業・団体) 一般社団法人SGSG

#### 企業概要

一般社団法人SGSGは、岡山市奉還町商店街を拠点に、教育と地域を結びつけた実践的な学びの場を展開しています。学習支援や通信制高校サポートに加え、高校生の主体的なプロジェクトや探究活動を企業・地域と連携して実現。多様な背景を持つ若者が社会と関わりながら成長できる環境づくりを行っています。

対応窓口 部署名：法人本部 担当者：右田 貴子 E-mail：info@sgsg.work 電話番号：086-897-2476

### 団体名(企業・団体) 株式会社大本組

#### 企業概要

当社は創業119年の総合建設会社です。日本全国で土木、建築事業に取り組み、『技術と信用』を大切に積み重ねてきました。長きにわたる健全経営(自己資本比率72.0%)、何より情熱あふれる人財を誇ります。土木部門では、インフラ整備を中心に陸・海問わず、幅広く対応しており、建築部門では、大型商業施設、物流施設等を得意としています。

対応窓口 部署名：管理本部人事部 担当者：先川 浩次 E-mail：sakikawa@gw.ohmoto.co.jp 電話番号：086-227-5150

### 団体名(企業・団体) 岡山ダイハツ販売株式会社

#### 企業概要

設立以来67年。岡山県下に13店舗と4拠点を展開し、地域の皆様の身近な足としてお役に立てるよう歩んでまいりました。未来のため、より軽やかな岡山を目指して、自動車販売やアフターサービスだけでなく「デマンド乗合サービス“チョイソコ”」や「小型モビリティ普及」、「農業支援活動」「高校生の課題探求学習への協力」など、地域の移動や生活に関する様々な課題解決に向けた活動に微力ながら取り組んでいます。

対応窓口 部署名：SDGs地域とつながるプロジェクト 担当者：杉野 和宏 E-mail：sugino@okym.daihatsu-dlr.co.jp 電話番号：080-6262-3607

### 団体名(企業・団体) 笠岡市地域おこし協力隊

#### 企業概要

今年4月1日に地域おこし協力隊に着任しました。笠岡市地域おこし協力隊として、「こども・若者の第三の居場所づくり」をミッションに活動しています。中高生や若者が安心して過ごせる場を育み、「ここに生まれてよかった」と思えるまちを目指しています。場の運営や地域の大人とのつながりづくり、探究活動の伴走を進め、若者が挑戦しやすい環境や多世代が関わる機会の創出にも取り組んでいます。

対応窓口 部署名：笠岡市地域おこし協力隊 担当者：本田 そら E-mail：sorahondaa@gmail.com 電話番号：080-2943-2208

## 団体名(企業・団体) 株式会社クラビズ

### 企業概要

株式会社クラビズは倉敷市に拠点を置き、WEB・デザイン、オリジナルブランド、飲食・アート事業、行政連携による地域活性化を展開する会社です。パーパスは「手の届く場所から未来を変える」。利益追求にとどまらず、デジタルやクリエイティブの力で地域課題を解決し、未来を創ることを使命としています。「地方から世界へ」「都会や大企業じゃできないことをやろう」という思いで、地方の魅力を広く発信しています。

対応窓口 部署名：ソリューションDiv.セールスプランニングG. 担当者：高橋 脩 E-mail：takahashi.o@kurabiz.jp 電話番号：086-424-8877

## 団体名(企業・団体) KSB瀬戸内海放送

### 企業概要

岡山・香川を放送エリアとする放送局です。2020年4月にスタートした「高校生と見つける私たちのSDGs」という番組は、おかげさまで、高い視聴率をいただいております。この場を借りて、御礼申し上げます。

対応窓口 部署名：デジタル事業ユニット 担当者：馬越 美佳 E-mail：tankyunet@ksb.co.jp 電話番号：086-227-1111

## 団体名(企業・団体) 株式会社山陽新聞社

### 企業概要

持続可能な地域社会の実現を目指し、2021年夏に「吉備の環プロジェクト」を始動。情報発信や人と人とのつながりづくりなどを通じ、地域の魅力創出や課題解決に取り組んでいます。◎具体例 マルシェや料理教室などのイベント開催／シンポジウム企画／地域活動の支援／課題を学ぶツアーの実施 など

対応窓口 部署名：吉備の環プロジェクト推進センター 担当者：古舞 雅子 E-mail：kibinowa@sanyonews.jp 電話番号：086-803-8091

## 団体名(企業・団体) タケシンパッケージ株式会社

### 企業概要

タケシンパッケージ株式会社は、幼稚園から大学までを対象とした産学連携活動を推進し、教育・研究・産業をつなぐ実践的な取り組みを展開しています。吸音材開発やリサイクル素材活用などの実績を基に、多様なパートナーシップの創出と地域課題の解決に貢献しています。

対応窓口 部署名：企画営業部 担当者：杉 正道 E-mail：info@takeshin-pk.co.jp 電話番号：086-697-0700

## 団体名(企業・団体) 株式会社トヨタレンタリース岡山

### 企業概要

弊社はレンタカーやカーリース・カーシェアと、さまざまな車の使い方を提案・提供している企業です。従業員数210名で岡山県内に10店舗展開しております。

対応窓口 部署名：リース部 担当者：河原 隆史 E-mail：t-kawahara@r-toyota-oka.co.jp 電話番号：086-246-5878

## 団体名(企業・団体) ナガセヴィータ株式会社

### 企業概要

1883年に水飴作りから始まった「ナガセヴィータ」(2024年4月に林原から社名変更)は、微生物や酵素といった自然の力を活かし、食品や化粧品、薬などの身近な素材を作っている会社です。「生命に寄り添い、人と地球の幸せを支える」という目標を掲げ、私たちが豊かに暮らせるサステナブルな未来や、社会の課題解決に向けたものづくりに挑戦し続けています。

担当者：人事総務部人財・組織開発課採用担当

対応窓口 部署名：コーポレートデザイン部門人事総務部人財・組織開発課 E-mail：HB96711@nagase.co.jp 電話番号：086-224-4309

## 団体名(企業・団体) 藤クリーン株式会社

### 企業概要

藤クリーン株式会社は、主に建設系廃棄物の収集・運搬・中間処理・最終処分を行っています。また、岡山市の家庭から排出されるプラスチック資源の中間処理を行っています。「体験の機会のある場」の認定を受け、体験型環境教育の受入や出前講座を行っています。生物多様性の保全について、再生品を活用したコンケンガーデンが2024年3月に岡山県初の「自然共生サイト」に認定されています。

対応窓口 部署名：研究開発室 担当者：築地 孝典 E-mail：t-tsukizi@kk-fuji-clean.jp 電話番号：086-296-5771

## 探究活動についてお悩み・ご相談など（参加者より）

- 1 動けない生徒、深ぼれない生徒をどう伴走するか。
- 2 新しい学校でどのように探究を進めていけるか。
- 3 活動の「持続性」をどのように担保するか・教員間の意識付け。
- 4 適切なリフレクションのタイミングと方法。
- 5 生徒が興味を持てるものが変容してきており、継続して行える活動を起案しようとしたときに相当な時間を調査に充てる必要がある。
- 6 高校生の探究活動の現状を理解したいと思っています。特に「どんなきっかけから問いをはじめなのか」に関心があります。
- 7 生徒の探究活動が自走する“しかけ”と“しくみづくり”。
- 8 どの程度やらせるか、ゴールはなにか…など教員間のベクトル合わせが難しいと感じています。
- 9 高校生のリアルな学びを、どういう視点で広め伝えていか考えています。
- 10 探究活動の主任として、いかに校内の教員を巻き込むか。
- 11 地域と連携した探究活動を活発に実践したい。
- 12 生徒の主体性を大切にしたい教員の負担感。（なにをしてよいかわからない。）
- 13 総合的な探究の時間の際に取材や協力企業のつながりを持ちたい。
- 14 高校生が、探究活動を始めるきっかけや思いが大切だと思うので、初回のタイミングで聞いてみたいと思います。
- 15 活動を含めたこれらの学習を、生徒が自分にとって価値あることとして捉えられるようにするために教員のサポートがどうあるべきか、また、その道筋をどうつけていくかが難しいです。
- 16 いかにして各高校の先生方に参加していただくか。
- 17 総合的な学習の時間を通じて、生徒が自ら課題を見つけ意欲的に取り組むことができるようになるような、授業設定をするにはどうしたらよいか（日本語がおかしくてすみません。）、悩みながら取り組んでいます。
- 18 生徒が「総合的な探究の時間」で商品開発を行っており、製品化のためにクラウドファンディングを始めたのですが、なかなか支援が集まらないです。廃棄される清水白桃の有効利用として化粧水を作ろうとしています。普通科高校で教員も生徒も商品開発の経験がなく、どのように進めていくべきか手探りの状態で、始めています。食品ロスの現状と解決策としての商品開発という生徒の活動を知っていただき、いかに広めて支援をいただくかをご相談したいです。

## 教育関係者、高等学校、中学校、小学校

No	高校・教育関係者（敬称略）
1	R高等学校
2	おおぞら高校
3	岡山県立岡山城東高等学校
4	岡山県立岡山操山高等学校
5	岡山県立岡山南高等学校
6	岡山県立勝山高等学校蒜山校地
7	岡山県立倉敷古城池高等学校
8	岡山県立倉敷南高等学校
9	岡山県立瀬戸高等学校
10	岡山県立玉島高等学校
11	岡山県立玉野高等学校
12	岡山県立備前緑陽高等学校
13	岡山県立矢掛高等学校

No	高校・教育関係者（敬称略）
14	岡山県立和気閑谷高等学校
15	岡山工業高等学校
16	岡山高等学校
17	岡山市立岡山後楽館高等学校
18	清心女子高等学校
19	赤磐市立桜が丘中学校
20	岡山県立岡山操山中学校
21	岡山県立岡山大安寺中等教育学校
22	岡山県立倉敷天城中学校
23	高梁市立福地小学校
24	中国学園大学
25	国立大学法人岡山大学
26	岡山県教育庁高校教育課

## 参加者アンケート

本日はご参加ありがとうございました。  
今後のイベント運営の参考にしますので、下記のQRコードよりアンケートにご協力ください。



## BeLive実行委員会メンバー

### 実行委員長

梶谷 俊介（一般社団法人岡山経済同友会 顧問）

### 実行委員

狩野 光伸（国立大学法人岡山大学 副理事 SDGs・ダイバーシティ&インクルージョン担当）

藤木 茂彦（一般社団法人岡山経済同友会 特命理事）

服部 俊也（一般社団法人岡山経済同友会 SDGs推進委員会 委員長）

室 貴由輝（岡山県立岡山操山中学校・高等学校 校長）

岡山 一郎（株式会社山陽新聞社 論説委員会 客員論説委員）

天野 久美（株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループ サステナビリティ推進部 次長）

杉山 有也美（株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループ サステナビリティ推進部）

### 実行委員会事務局長

廣野 景治（株式会社 i プランニング KOHWA 代表取締役社長）

未 来（株式会社オーリス）

川崎 好美（岡山県総合教育センター 指導主事）

甲斐 明日香（服部興業株式会社 総務部 課長）

金谷 彩（岡山トヨタ自動車株式会社 営業統括室 教育・店舗企画グループ）

清田 哲男（国立大学法人 岡山大学 学術研究院教育学域 大学院教育学研究科 教育学部）

住友 加奈子（岡山県立図書館サービス第二課社会科学班）

坂越 生章（株式会社 i プランニング KOHWA 執行役員 活性化推進室 室長）